

会員各位

社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)  
『第7回ベストプラクティス賞』候補事例募集のご案内

社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)は、55年わたり文書情報マネジメントの普及に努めてまいりました国内唯一の公認団体です。

この間、マイクロフィルムの普及からスタートした活動は時代の変遷とともに、技術や社会の変化に対応し、現在のJIIMAは「紙から電子の社会をめざして——文書情報マネジメントの普及啓発」を目的として、活動を重ねております。

その一環として平成19年より先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し、顕著な効果を出された企業・団体に対し『ベストプラクティス賞』を設けて、表彰しております。

今年も『第7回ベストプラクティス賞』候補の優秀事例を下記の通り募集いたしますので、会員企業の皆様には、ぜひお取引先などでの優秀事例をご推薦くださいますようお願い申し上げます。もちろん自薦についてもご応募ください。

平成 25 年 5 月  
社団法人日本画像情報マネジメント協会  
理事長 高橋 通彦

記

1. 『ベストプラクティス賞』とは

先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し、顕著な効果を出している事例を、JIIMA が表彰し、広く全国に紹介する表彰制度です。

2. 募集要項

添付の「応募用紙フォーム」に A4 版 2 頁以内に要約し、下記まで郵送又は PDF で送信願います。

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-1-3 和光ビル 7F

社団法人日本画像情報マネジメント協会 専務理事 長濱宛

TEL. 03-5821-7351

Email: [nagahama@jiima.or.jp](mailto:nagahama@jiima.or.jp)

締め切り 平成 25 年 6 月 18 日(火)

3. 審査と表彰

応募された優秀事例については、6月19日開催のJIIMA「ベストプラクティス賞審査委員会」で審査のうえ、最優秀事例を『ベストプラクティス賞』として決定致します。

『第7回ベストプラクティス賞』表彰式は、平成 25 年10月9日(水)午後15時に東京ビッグサイト会議棟で開催する「eドキュメント JAPAN2013」フォーラムで、行う予定です。

#### 4.選考基準

- (1)文書情報マネジメントが十分に発揮されている事例であること
- (2)先進的な事例であること
- (3)社会的な意義が大きい事例であること
- (4)セミナー講演・機関誌「月刊IM」やJIIMAホームページへの記事掲載などのJIIMAの普及啓発活動にご協力いただけること

#### 5.発表

平成25年7月中旬の予定です。ご応募頂きました皆様に結果をお知らせすると共に○機関誌「月刊IM」やJIIMAホームページで発表し、『第7回ベストプラクティス賞ケーススタディ』としてご紹介いたします。

○平成25年10月9日(水)～11日(金)に開催する「e-ドキュメントジャパン2013」フォーラムにて、受賞特別講演として発表して頂きます。

#### 6.ご参考 JIIMA ベストプラクティス賞 授賞一覧(敬称略)

##### 第1回ベストプラクティス賞

- 株式会社みずほ銀行 「カードローン申込書のe-文書法による完全電子化」

##### 第2回ベストプラクティス賞

- 江東病院 「診療録の電子化」
- 神奈川県民共済生活協同組合 「保険申込書等の電子化によるECMを実践」

##### 第3回ベストプラクティス賞

- 東京海上日動火災保険株式会社 「e-文書法による保険契約書の大量電子保管」
- 日本原燃株式会社 「長期保存文書類を対象とするECMの実践」

##### 第4回ベストプラクティス賞

- 大阪大学医学部附属病院 「診療記録の完全電子化の実現」
- 佐賀県庁 「県庁の台帳記録管理システムによる業務改革」

##### 第5回ベストプラクティス賞

- 株式会社パソナ 「ECMによる監査対応システムの構築」
- 富山大学附属病院 「電子カルテ環境での紙文書の電子管理」

##### 第6回ベストプラクティス賞

- 東京都豊島区 「豊島区の総合文書管理システム」
- 伊藤病院 「長期診療に対応する電子カルテと紙カルテの融合」
- 日本飛行機 「生産管理システムと連携した製造記録書の長期保存」
- 日本水路協会 「海洋の歴史的資料等のアーカイブ構築」

以上